

7.2.8 衣川地域

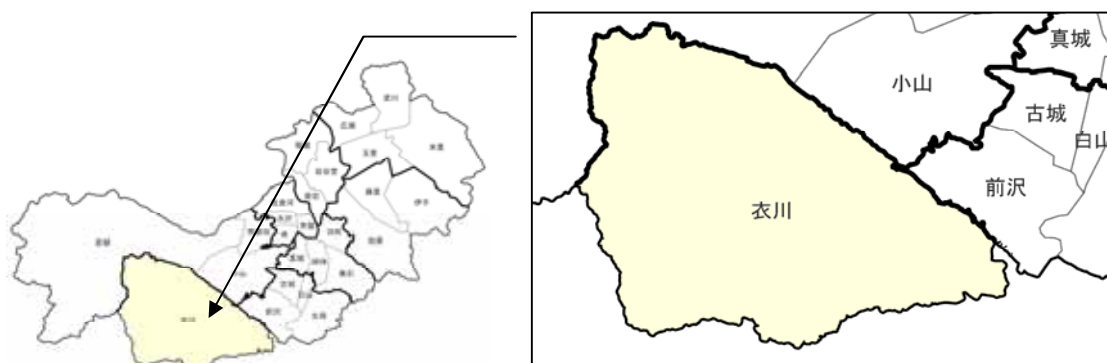
(1) 概況

本地域は、本市の南西部に位置し、南は平泉町及び一関市と接しています。西に広がる森林地域を源とする北股川及び南股川が地域の中央部で合流し、衣川となって北上川に注いでいます。河川沿いには田園が広がり、美しい農村景観と豊かな自然環境に恵まれた地域です。

北股川と南股川に沿って集落が形成されており、河川の合流地点にあたる古戸地区には、衣川総合支所や福祉施設等の公共施設が集積しています。また、豊かな自然環境を活かしたグリーン・ツーリズム等により、都市住民との交流の場として活用されています。

本地域には、奥州藤原氏の時代の成立に関わりが深い国指定史跡長者ヶ原廃寺跡があり、前沢地域の白鳥館遺跡とともに、世界に誇れる「平泉文化遺産」としての環境整備が求められています。

地域の位置図



(2) 地域の課題

土地利用

- ・ 衣川総合支所周辺の地域拠点機能の維持・充実

道路・交通

- ・ 水沢駅や前沢駅、隣接市町等の周辺地域との連絡性の向上
- ・ 地域の幹線道路や通学路における歩道の整備・充実
- ・ 長者ヶ原廃寺跡や安倍館等の歴史・文化資源への連絡性の向上
- ・ バス路線網等の充実

自然環境、景観形成、公園・緑地

- ・ 南股川、北股川、衣川や滝、湧水等の良好な水辺環境の保全
- ・ 森林や里山等の自然環境の保全と活用
- ・ 不法投棄対策等による良好な自然環境の保全
- ・ 子どもからお年寄りまで世代を超えた交流の場の充実
- ・ 農地の適正管理等による農村景観の保全
- ・ 長者ヶ原廃寺跡周辺の良好な景観形成

暮らし

- ・ 豊かな自然と美しい農村環境を活かしたグリーン・ツーリズムの充実
- ・ 携帯電話やブロードバンド等の情報通信環境の整備
- ・ 国見平スキー場、温泉施設等地域資源を活用した賑わいづくり
- ・ 地域に伝わる神楽、萩刈唄等の伝統芸能を活用した賑わいづくり
- ・ 地域で育み、守られてきた伝統文化である増沢塗の継承と地域資源としての活用
- ・ 地震等の災害に強いまちづくりの推進
- ・ 未給水地域の解消と市営浄化槽の設置等

(3) まちづくりの目標と基本方針

健康いきいき人間豊かな郷

豊かな自然環境の維持・保全と働く場の創出

豊かな自然環境と農林業を活かしたグリーン・ツーリズム等の取り組みをより一層充実させることにより、都市間交流や地域の雇用が創出されるいきいきとした活力あるまちづくりを目指します。

暮らしを支えるコミュニティの充実と歴史・文化の伝承

子育てがしやすく、お年寄りがいつまでも健康で暮らせるよう、地域のコミュニティ活動が充実したまちづくりを目指します。また、地域が育んできた神楽や萩刈唄等の伝統芸能の継承を進めるとともに、長者ヶ原廃寺跡等の歴史・文化資源の保全・活用を進めます。

周辺地域との連携強化と情報通信基盤の充実

拠点や隣接市町とを結ぶ道路や公共交通の充実により、周辺地域との連携強化を図るとともに、情報通信基盤の整備を進め、生活環境の向上を目指します。

(4) まちづくりの方針

生活基盤整備の方針（拠点形成、道路・交通）

- ・ 衣川総合支所周辺は、地域の拠点として行政、文化、医療、福祉等の日常生活を支援する機能の強化・充実を図ります。
- ・ 地域の安全性や防災性の向上を図るため、生活道路の整備や主要地方道花巻衣川線及び主要地方道栗駒衣川線の歩道整備を促進します。
- ・ 周辺地域との連絡性の強化を図るため、衣川地域と周辺地域を結ぶ道路の整備を進めます。
- ・ 地域内や周辺地域を結ぶバス等の公共交通網の充実等により、交通利便性の向上を図ります。

自然環境の保全及び活用、景観形成、公園・緑地整備の方針

- ・ 北股川や南股川、衣川、湧水、滝等の水辺環境を活用した幅広い年代が交流できる広場や散策路等の親水空間の形成を検討します。

- ・ 良好な自然環境を保全するため、河川や水路の改修等に際しては、多自然川づくりを促進します。
- ・ 美しく、豊かな森林資源や里山景観を行政と地域の協働により維持・保全するとともに、山々を結ぶ林道等は地域資源としての活用を検討します。
- ・ 地域の美化活動を支援するとともに、良好な自然環境を保全するため、不法投棄等の防止に向けた住民による監視と通報体制等の構築を検討します。
- ・ 子どもからお年寄りまで世代を超えた交流の場の充実を図ります。また、親水空間や憩いの場等の整備にあたっては、計画段階から住民と協働して取り組み、地域ニーズに応じた整備を進めるとともに、住民による維持・管理等の官民協働の取り組みを促進します。
- ・ 長者ヶ原廃寺跡周辺は、地域資源を活かした景観形成を進めるとともに、周辺地域との連絡性の向上及び付近の空地等の有効活用等により、観光資源として活用します。
- ・ 安倍館及び一首坂周辺等の歴史・文化資源は、環境整備によるまちづくりへの活用を検討します。
- ・ 地域の代表的な視点場である国見山及び衣川荘周辺からの眺望を良好なものとするため、展望台の整備等の環境整備を進めます。

生活環境の整備の方針

- ・ 農林業の振興を図るため、地域資源を活かしたグリーン・ツーリズム等の体験型観光の取り組みを促進します。
- ・ 携帯電話やブロードバンド等の情報通信基盤の整備を進めます。
- ・ 高齢者、障がい者、妊婦、幼児等の交通弱者や施設利用者の利便性や安全性の向上のため、公共公益施設や公共交通機関のバリアフリー化を促進します。
- ・ 国見平温泉、黒滝温泉、国見平スキー場等の地域資源は、まちづくりへの活用を検討します。
- ・ 地域が育んできた神楽や萩刈唄等の伝統芸能を継承するとともに、まちづくりへの活用について検討します。
- ・ 地域が誇る伝統文化である増沢塗の後継者を育成し、次世代へ継承するとともに、地域資源としての活用を検討します。
- ・ 地域の美化活動等の地域コミュニティの強化に資する取り組みを支援します。
- ・ 地震等の災害に対応した自主防災組織等の防災体制の充実により、地域の安全性の向上を図ります。
- ・ 未給水区域への給水方策を検討するとともに、市営浄化槽の設置等を進めます。

衣川地域まちづくり方針図

